



応其こども園 2024. 11. 29

日が暮れるのが一段と早くなり、朝晩の冷え込みに晩秋を感じる季節となりました。くま組の子どもたちは、園庭に落ちた、様々な色の落ち葉を嬉しそうに集めて、「たき火」を作ってみたり、寒さに負けず、沢山走って遊んでいます。午睡がなくなった午後からは、粘土で遊んだり、製作をして過ごしています。沢山身体を動かした分、日中のぼかぼかしたお日様を浴びて、ウトウトする姿も…♡一日を通して、色々なかかわいらしい姿を見せてくれる子どもたちです♪

気温の変化が大きく、衣服の調節が難しい時期ですが、汗をかき身体を動かしてくれているので、着込みすぎず、上着で調節してもらえたらと思います。



ご近所の方から、お声がけいただき、園の畑に引き続いて、2回目のお芋ほり体験をすることが出来ました。上質な黒土で育ったお芋たちは、とても大きくて立派で、「大きすぎて全然でてこやん」「あともうちょっと」と言いながら、一生懸命掘り進める子どもたち！子どもたちの顔の大きさと変わらない程のお芋を、沢山収穫させていただきました。

園と近所の畑で収穫したお芋を使って、14日におさつバタークッキングをしました♪前日に、お芋を洗って準備をし、当日は、初めての包丁を使って、お芋を切りました。「猫の手やでな」「指切ったらあかんで」と包丁の使い方をみんなで確認しながら切り進めました。そこからは、ホットプレートにバターとお芋を並べて焼いて、フライ返しでお皿に移し、ホイップとメープルシロップをかけて完成！

「おかわり！」の音が鳴りやまない程、おいしく食べてくれた子どもたちでした☆彡



姉妹園である、すみだこども園・九度山保育所のお友だちと、8チームに分かれて、自然豊かな九度山町でスタンプラリーを楽しんできました。他園のお友だちと手を繋ぎ、チーム別に行動する中で、最初はちょっぴり緊張して口数が少なかったくま組の子どもたちでしたが、次第にあだ名で呼び合ったり、スタンプラリーカードを見て、「これってあれかな?」「これ知ってる!」などと会話を楽しむ姿が見られるようになり、解散する頃には、「また遊びたいなあ」と呟く子どもたちでした!

普段、応其こども園の散歩では見つけられない、「がまの穂」を見て、「ウイナーみたい!」と会話する子どもたちがかわいくて、ほっこりしました♡

また、機会を見て交流したいと思います。



子どもたちが大好きな消防車が、応其こども園に遊びに来てくれました!

消防士のお姉さんが、消防車について説明してくれている最中も、真剣に聞いたり、「これは何?」と質問をしたり、始終興味津々な子どもたち。最後に、消防士さんたちから「小さな消防士になってね」とのお話に、元気いっぱい返事する子どもたちでした。



### ~お気に入り絵本紹介~

今月の絵本は、「おおかみさんいまんじ?」です。この絵本は、伝承遊びがテーマとなった絵本です。くま組の子どもたちは、この絵本を見てから、戸外へ出るたびに、「おおかみさんいまんじしよー!」と誘い合って遊んでいます♪「おおかみさんいまんじ?」「ああよかった」のセリフの掛け合いが、みんな揃っていて、かわいらしいです♡



~お礼~ お忙しい中、懇談にご参加いただき、ありがとうございました。懇談の中だけでなく、日々の生活の中で、気になる点や聞きたいことがあれば、いつでもお話してくださいね。引き続き、どうぞよろしく願いいたします。